

第67回  
**体育祭**  
reiwa ~中村大革命~

9月11日(水) 台風や猛暑の影響で延期になっていた体育祭が開催されました。縦割りで編成された8つのブロックによるパフォーマンスは、夏休み中に何日も登校して練習したおかげか、どれも完成度が高く見応えがありました。その衣装も生徒たちが試行錯誤しながらデザインした事が窺えるもので、保護者席から「苦労して子供と一緒に作ったんです」といった声も聞こえました。

また、グラウンドの周りに飾られた各ブロックのボードもとてもパワフルで、会場に華をそえていました。

残念ながら、雷雨により途中中止となってしまいましたが、3年生の30人31脚は翌日に行われました。

先生方の指導の下、学年を超えて生徒たちが協力し合い行われた体育祭は、とても心に残るものになりました。



## R1 体育祭 結果

総合 1位:緑・2位:青・3位:黄  
パフォーマンス 1位:緑・2位:黄・3位:青  
ボーラー 1位:青・2位:橙・3位:赤

## 令和元年度 文化祭バザー・模擬店会計報告

文化祭バザー・模擬店にご協力いただきまして、ありがとうございました。

・収益の部……575,527円・支出の部……387,880円

差し引き187,647円から振込手数料110円を除いた187,537円を同窓会基金「英気の泉」に寄付させていただきました。

## 令和元年度 PTA懇談会

7月23日(火)ウインクあいちにて、PTA懇談会が開催されました。今年度の全体のテーマは「中村高校の現状と目標」、学年別懇談会のサブテーマは、1年生「スマホ、SNS」、2年生「進路選択」、3年生「今後の進路対策」でした。

進路指導の先生より、今後の入試制度改革とその概要についてお話し頂きました。ポイントは①英語外部検定試験の活用②記述試験対策③調査書や活動記録の活用、との事でした。新入試になることで浮き足立つことなく、今まで通り日々の学習、生活にしっかりと取り組んでいくことが必要だと感じました。

目玉である縦割り懇談会では、例年と変わって、子供の性別で各班15名程に分かれての話し合いとなりました。参加者一人一人が自己紹介代わりに悩みや現状を話し、他の父兄や先生方がアドバイスや経験談を話すというスタイルです。

「理系志望だが、得意なのは文系科目。進路をどう考えたらよいか」「高3で、これからなのに燃え尽き症候群だがどうしたらいいのか」等の悩みが寄せられました。話が白熱し、学年や立場(親と先生)を超え、持ち時間が足りないぐらい大変盛り上がる会となりました。先生方よりいただいた「まずは世の中の色々な職業について関心を持ち、その職業のための知識が必要だと気付き、そこから目標を立てることが大切」「色々なことに興味を持ち、チャレンジする。我慢して何かをするのではなく知りたい!という気持ちと、何故だろうという気持ちを持つことにより、勉強が面白くなる」などのお言葉が心に残りました。

この記事を書いている私たち3名も、「非常に充実した時間だった。」「何だか元気が出た。」「(きっかけは理事だったが、) 参加して本当に良かった」との感想を持ちました。

親も子も必ず直面する「進路選択」という壁。この会は、何らかのヒントや、壁と一緒に乗り越える力をくれる、そんな会だったと思います。来年度の皆様の参加を、心よりお待ちしております。



「理系志望だが、得意なのは文系科目。進路をどう考えたらよいか」「高3で、これからなのに燃え尽き症候群だがどうしたらいいのか」等の悩みが寄せられました。話が白熱し、学年や立場(親と先生)

を超え、持ち時間が足りないぐらい大変盛り上がる会となりました。先生方よりいただいた「まずは世の中の色々な職業について関心を持ち、その職業のための知識が必要だと気付き、そこから目標を立てることが大切」「色々なことに興味を持ち、チャレンジする。我慢して何かをするのではなく知りたい!という気持ちと、何故だろうという気持ちを持つことにより、勉強が面白くなる」などのお言葉が心に残りました。

この記事を書いている私たち3名も、「非常に充実した時間だった。」「何だか元気が出た。」「(きっかけは理事だったが、) 参加して本当に良かった」との感想を持ちました。

親も子も必ず直面する「進路選択」という壁。この会は、何らかのヒントや、壁と一緒に乗り越える力をくれる、そんな会だったと思います。来年度の皆様の参加を、心よりお待ちしております。

## 教養講座

第25回 「中村未来塾」  
「ヨーヨーで世界とつながる」

国際ヨーヨー連盟理事  
株式会社ヨーヨーカンパニー代表取締役 三居 弘典氏(中村高校45回生)

11月1日(金)体育館で1・2年生と保護者が集まって、ヨーヨーを通して世界で活躍されている三居弘典氏のお話を伺いました。三居氏は高2生の時にヨーヨー世界大会で準優勝し、翌年には世界制覇の快挙を成し遂げました。更に在学中に、日本にはなかった全国ヨーヨー大会を仲間とともに企画開催するなど、まさにヨーヨーの啓蒙発展に挑むパイオニア的存在です。そんな三居氏も高校卒業後の進路に関して相当悩まれたようです。当時、日本にヨーヨーのブロはいなかったのです。前例がなく、レアな事が受け入れられにくい日本の中でどう進めばいいのか。ヨーヨーでプロになれるのか? 食べていけるのか? 相当の葛藤があったそうです。卒業後アメリカへ留学して、大学で経営学マーケティングを専攻し、休学して就業も経験。大学卒業後に仲間とともにヨーヨーカンパニーを立ち上げました。留学での苦労を尋ねられると「楽しかった」とお話しされ、全てを楽しさに変えられる方だと感じました。自身の人生を「ヨーヨー人生」とおっしゃられ、お仕事をされています。高校時代に企画・開催した全国ヨーヨー大会も昨年20周年を迎えることができたそうです。一生懸命だったからこそ仲間とともにここまでやって来られた。仲間も賛同し支えてくれ、輪が広がっていく。地元岩倉市にも貢献している。そんな20年だったのだと印象深く感じました。

最後に、三居氏が中村生に投げかけて下さった言葉を紹介します。「好きなら苦じゃない。好きな事だけに時間を費やせる人生なんて素敵だなあと思う。好きな事があれば諦めずに続けて欲しい。続けていれば認められる。認めてもられないときは自分の一生懸命さが足りない、と考えよう。」講座の途中でヨーヨーのパフォーマンスもあり、世界の技を間近に見る事ができました。生徒たちも時に歓声をあげ時に拍手をして、お話を興味深く聞き入っていました。

## 『中村高校ホームページ』のご案内

校長室だより、及びHPを  
随時更新しております。  
ぜひアクセスしてください。

<http://www.nakamura-h.aichi-c.ed.jp>



# 中村高校だより

第 258 号

愛知県立中村高等学校 P T A  
名古屋市中村区菊水町1-2-18  
TEL 052-411-7760

## 国際コース ベトナム研修旅行 7/22~7/26



### ベトナム研修旅行を終えて

私は将来航空管制官になる夢があります。英語をマスターしたいと考えて、中村高校の国際理解コースを選択しました。授業では熱心に英語を教えてもらいますが、国際理解や国際問題への関心にも重点を置いており、自分の抱いていたイメージと違う、と感じたこともあります。

今回のベトナム研修を通して、ベトナム戦争の真実やベトナムと日本の関係、ベトナムの日常生活を、インターネットなどを通してではなく、直接肌で感じる事ができました。これからの日本が他国とどう関わっていくのが良いのか、どうしたら理想的な関係を保てるのか、私達自身も真剣に考えて、発言していくべきだということをわかりました。英語の学習だけでは得られない貴重な経験になったと思います。

(1年8組 坂野未依)



8/7~8/9 三重県立鈴鹿青少年センター

## ENGLISH SUMMER CAMP



## やって良かったPTA

平成29年の春、私のPTA生活は始まりました。次男の入学式の事です。教室で座っていると、当時のPTA会長の鈴木さんが私の机の前に立っていました。「役員を引き受けたい」と猛烈なアタックで依頼されました。何度もお断りしたのですが、あまりの押しの強さに負け、思い切って引き受ける事にしました。一步前に踏み出してみるとそこには、人との出会いやいろんな経験、新しい自分の発見が待っていました。中でも購買でパンを販売したことは、沢山の子どもたちに接する事ができ、自分で楽しむ高校生活を送っているような気持ちで日々を過ごす事ができました。私にとって、中村高校で得たものは、大切な宝物です。

せっかくのご縁で集まったメンバー! 楽しく、笑いあえるPTA活動にするために、まず自分達が楽しむのが良いと思います。今後も中村高校のPTA活動が楽しいものでありますように。

PTA副会長 小玉 礼

## Mentone Girls' Secondary College

9/13~9/20

### エイミーと過ごした1週間

～言葉以外でのコミュニケーション～



### PTA主催研修旅行

## 伊勢志摩・伊勢神宮参拝

参加者(保護者、職員)49名

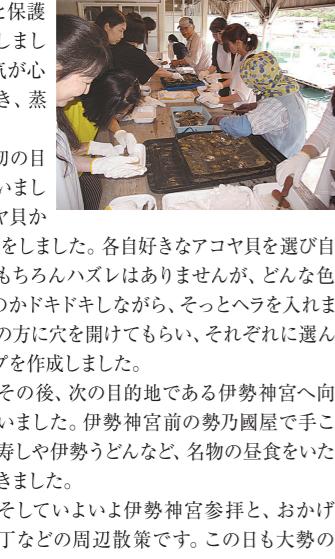
令和元年6月8日(土) 先生方と保護者45名でPTA研修旅行へ参加しました。前日は雨ということもあり天気が心配でしたが、時折晴れ間ものぞき、蒸し暑いぐらいの1日になりました。

名古屋駅に集合し、バスで最初の目的地、三重県の志摩半島へ向かいました。志摩町の真珠養殖場でアコヤ貝から真珠のアクセサリーを作る体験をしました。各自好きなアコヤ貝を選び自分の手で真珠を取り出しました。もちろんハズレはありませんが、どんな色味、大きさ、形の真珠が出てくるのかドキドキしながら、そっとハラを入れました。きれいに洗った真珠に係りの方に穴を開けてもらい、それぞれに選んだパーツで、ネックレスやストラップを作成しました。

その後、次の目的地である伊勢神宮へ向かいました。伊勢神宮前の勢乃国屋で手こね寿しや伊勢うどんなど、名物の昼食をいただきました。

そしていよいよ伊勢神宮参拝と、おかげ横丁などの周辺散策です。この日も大勢の参拝者が大変にぎわっていました。日本人の「心のふるさと」と称される伊勢神宮は日頃の感謝を伝える場所だそうです。「令和」という新しい時代にお伊勢参りができたことに感謝します。

PTA研修旅行に参加したことで、日頃は話す機会のない先生方や親同士が、リラックスした雰囲気の中で交流することができ、楽しく充実した一日を過ごすことができました。きめ細かな心配りの感じられる素晴らしい研修旅行でした。企画、運営に携わった役員の方々、ありがとうございました。



その後、次の目的地である伊勢神宮へ向かいました。伊勢神宮前の勢乃国屋で手こね寿しや伊勢うどんなど、名物の昼食をいただきました。

そしていよいよ伊勢神宮参拝と、おかげ横丁などの周辺散策です。この日も大勢の参拝者が大変にぎわっていました。日本人の

「心のふるさと」と称される伊勢神宮は日頃の感謝を伝える場所だそうです。「令和」という新しい時代にお伊勢参りができたことに感謝します。

PTA研修旅行に参加したこ

とで、日頃は話す機会のない先生方や親同士が、リラックスした雰囲気の中で交流することができ、楽しく充実した一日を過ごすことができました。きめ細かな心配りの感じられる素晴らしい研修旅行でした。企画、運営に携わった役員の方々、ありがとうございました。

一緒に生活しているうちに、英語が通じなくてもジェスチャーや表情でエイミーに気持ちが通じることがわきました。私の「伝えたい!」気持ちをくみ取り、私の真似をしながら日常生活ができるようになりました。エイミーと同じ部屋で1週間生活して、よかったと思いました。なぜなら、彼らたちは毎晩互いにインスタで話をします。私もそれに混ぜてもらい、たくさんのメントーン生と会話を楽しむことができました。

エイミーはとてもフレンドリーで、2人でいる時もよく喋りかけてくれて会話を止まりませんでした。休日にお出かけした時にはとても喜び、自分の感想を伝えてくれました。食べ物でも何でも、初めて経験する事に積極的にチャレンジして壁を作らないところも素敵でした。何よりも、日本のことをとてもたくさん知っていたのが驚きました。日本語を勉強しているので「日本語でなんて言うの?」よく質問してくれました。教えてあげると、その言葉を何度も何度も繰り返し使ってくれました。1番面白かったのは、「ツマラニモノデスガ」とお土産を渡してくれた事でした。エイミーと私は英語と日本語を教え合いました。

ホストファミリーになって改めて英語で生活をする楽しさと難しさを知りました。勿論会話を出来ればもっと楽しく深く関われたと思いますが、エイミーと友達になれてとっても嬉しかったです。

ホストファミリーを通して一番大きく感じたのはやはり文化の違いでした。本当にたくさんの違いがあり、世界の広さを感じました。驚いたことにオーストラリアでもタピオカが流行っています。ゴンチャもあるとありました。

あつという間のとても楽しい1週間でしたが、とても貴重な経験が出来ました。エイミーにはずっと日本を好きでいて欲しいです。ホストファミリーになってエイミーと知り合え、本当によかったです。

1年8組 井津 琴愛奈

## 「修学旅行」

2年6組 鈴木 暖乃

台風が接近し天候が心配される中、私たちは10月2日(水)から2泊3日の修学旅行へ出発しました。

一日目は広島市内で平和について学習しました。平和記念公園では、みんなで原爆の子の像に手を合わせ、千羽鶴を捧げました。千羽鶴は、この日のために2年生みんなで平和への願いを込めて一生懸命折ったものです。公園はきれいで整備され、たくさんのビルや建物が立つ街の中に、そこだけ時間が止まっているかのようにひっそりと原爆ドームが建っていました。私たちに、戦争のことを忘れてはいけないと訴えているかのように感じました。原爆資料館では、目を覆いたくなるような当時の資料を数多く見ました。小さな子供たちもたくさん犠牲になって、もっと生きたかったんだろうな、悔しかったんだろうなと思いました。その後、被爆体験講話を聞きました。改めて戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、戦争から74年たった今も苦しんでいる人がいることを知りました。そして、戦争は二度と繰り返してはいけないと強く思いました。

二日目は宮島へ行き、厳島神社を参拝しました。小雨が降り、大鳥居が改修工事だったのが少し残念でしたが、もみじ饅頭はとてもおいしいかったです。午後は神戸へ移動し、人と防災未来センターを見学しました。地震で破壊される街や鉄道、高速道路等の映像を見て、あまりの恐怖に友達にしがみついてしまいました。近い将来、阪神・淡路大震災の数倍といわれる南海トラフ地震が起きると予想されています。本当に地震が起つたらどうしよう、と恐怖と焦りの気持ちでいっぱいになりました。いざという時のために、日ごろから備えをしなければいけないと思いました。

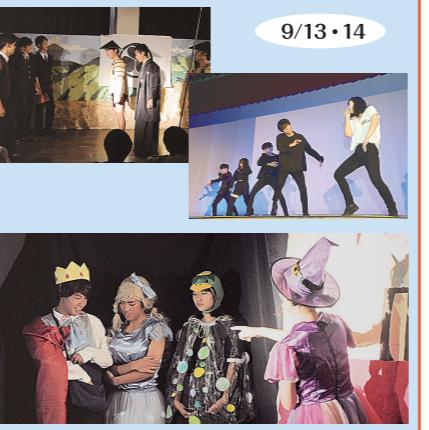
三日目は班別研修でした。私たちの班は、神戸南京町の中華街と、大阪心斎橋のアメリカ村に行きました。先生おすすめの小籠包を食べたり、タピオカを飲んだり、買い物をしたり、とても楽しく過ごしました。

この修学旅行で、平和の大切さや自然災害について多くのことを学び、多くのことを考えました。少しでも将来に活かしていけたらいいなと思いました。また、友達との仲も深めることができ、高校生活のいい思い出ができました。



## 第67回 中村高校文化祭 reiwa ~中村大革命~

9/13・14



### 学校祭 文化祭の部 成績発表

演劇 金賞:309 銀賞:302 銅賞:308  
展示 金賞:301 銀賞:201 銅賞:206

## 全国高等学校PTA連合会 京都大会へ参加して

本年度の全国高等学校PTA連合大会は「Kyoから!未来を拓く」受け継ぎ創る新たなストーリー~をテーマに掲げ、8月22日、23日に京都市勤業館みやこめっせとロームシアター京都で開催されました。本校からは渡邊校長、木村PTA会長他6名が参加してきました。

大会1日目の午前は大学訪問、企業訪問、文化財訪問の3コースで構成されており、中村高校は同志社大学へ行き、大学内にある有形文化財、重要文化財に指定されている建物等を学生ガイドさんに案内してもらいました。午後はロームシアター京都に移動し、開会式等の後6分科会に分かれ、第1分科会にて、京都大学名誉教授で歌人である永田和宏氏の講演、よくできるとはどういうことか? -大学は自分の可能性を見つける場である-を拝聴しました。印象に残ったことをまとめますと、よくできるとは試験の成績も高く、問題に答えられる能力が高く、理解力があるといいう事。高校までの教育は「学習」で、問題には必ず答えがある。しかし社会へ出る前の最後の教育の場である大学は、習って学ぶ「学習」から問題で学ぶ「学問」になる。視野を広く持ち、答えが必ず一つであるなどと思わず、当たり前だと想っていた事に疑問を抱き問い合わせるが「学問」である。大学での勉強とは何であるのか、これから進学する生徒の皆さんに参考にもらいたい内容でした。

2日目は、京都府立鳥羽高等学校「披講研究部」の平安貴族の装束を身に着けた生徒たちが、和歌に節をつけて詠みあける京都らしい発表がありました。作法に則って和歌

を「詠う」姿は平安時代にタイムスリップしたかのよう優雅な所作等に目を奪われました。そして記念講演会では、日本電産の会長であり、大学の理事長でもある永守重信氏の「学校教育・家庭教育に思う事」と題したパワフルな講話に周囲も魅了され聴き入っていました。永守氏は大学は出でるが、28歳で自ら会社を興し、世界中に拠点を持つ大企業へと成長させた体験談等は興味深い話ばかりでした。そしてどの大学に入るかで人生が決まってしまうかのような価値観はすでに通用しないのに、未だにブランド主義・偏差値重視の進路選択から抜け出せない。難関大学に合格しても明るい未来が保証される時代でもない。難関大学に合格するテクニックを身に付けるより社会に出て役に立つ事を教えるべき。更に日本の大学の問題点として「大卒を採用しても英語が話せないので海外勤務も出来ず、経済学部を出ても簿記も出来ない、礼儀作法を知らないなど即戦力にならないので、企業で再教育が必要となってしまう。英語が出来なければ世界の競争に勝てない。実務に直結する教育をするべき」と英語教育が必須であることなど大学教育の改革を訴えておられました。その後の質疑応答も活発に行われ、時間ももっとあれば、と惜しまれる内容でした。

大学教育とは何か、学校や家庭での教育ですべきこと、親としての役割などを改めて考えさせられるとても有意義な2日間でした。



PTA副会長 服部智美

## 今年もこんなに活躍しました!

### 陸上部

※名古屋シティマラソン2019  
第2位 クオーターマラソン女子10代 タイム43分11秒 302 布目 美緒

第3位 クオーターマラソン女子10代 タイム50分16秒 201 松本 祐里奈

※第73回愛知県高等学校総合体育大会 陸上競技 名南支部予選会

女子800m 成績第5位 記録2分26秒49 302 布目 美緒

女子800m 成績第7位 記録2分27秒46 201 松本 祐里奈

女子4×400mR 成績第6位 記録4分14秒34 (306 川口 紗里佳 201 松本 祐里奈 201 前田 紗矢香 302 布目 美緒)

※第61回中部電力市民スポーツ祭 陸上競技 高校の部

男子やり投 第2位 44m69 205 宮崎 健斗

※第40回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会 陸上競技大会

<女子の部>

800m 第2位 2分30秒46 201 松本 祐里奈

1500m 第3位 5分05秒25 201 松本 祐里奈

※令和元年度 愛知県高等学校新人陸上競技大会 陸上競技名南支部予選会

女子400MH 第6位 記録1分09秒16 201 前田 紗矢香

女子800m 第4位 記録2分24秒82 201 松本 祐里奈

女子4×400mR 成績第7位 記録4分25秒46 (208 岩田 真緒 201 前田 紗矢香 201 国本 みくみ 201 松本 祐里奈)

※令和元年度 名古屋南北支部 陸上競技大会

男子ジュニア800m 成績第6位 記録2分01秒67 201 内田 練

男子ジュニアやり投 第3位 44m01 205 宮崎 健斗

女子ジュニア1500m 成績第7位 記録4分59秒81 201 松本 祐里奈

バスケットボール部

※第40回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会 バスケットボール大会

女子の部 第4位

サッカー部

※令和元年度名古屋南北支部サッカー大会 優勝

体操競技部

※第73回愛知県高等学校総合体育大会 体操競技 名古屋南支部予選会

男子団体総合 成績3位 得点125.500 (301 玉津 大輝 307 松野 航大 304 松原 成希 201 児玉 咲吾)

女子2部団体総合 成績2位 得点125.200 (306 伊藤 優衣香 301 國田 恵奈 306 福澤 友菜 306 横川 風紗)

女子2部個人総合 成績4位 得点41.650 306 横川 風紗

女子2部個人総合 成績5位 得点40.800 301 国田 恵奈

女子2部個人総合 成績6位 得点40.550 306 伊藤 優衣香

※第73回愛知県高等学校総合体育大会 体操競技

女子2部団体総合 得点130.800 第5位 (306 伊藤 優衣香 301 国田 恵奈 306 福澤 友菜 306 横川 風紗)

※令和元年度愛知県高等学校競技選手権大会

男子2部個人総合 第7位 得点51.050 201 児玉 咲吾

※令和元年度愛知県高等学校新人体育大会 体操競技 名古屋南支部予選会

男子団体総合 成績3位 得点110.300 (201 児玉 咲吾 103 荒木 実音 102 高橋 誠人 106 向 伊吹)

女子団体総合 成績3位 得点63.450 (203 片桐 実子 106 井田 邦比 105 早川 深津)

弓道部

※第73回愛知県高等学校総合体育大会 弓道競技 名南支部予選会

男子個人の部 成績第二位 309 藤本 大聖

※令和元年度名古屋南支部高等学校 弓道選手権大会

男子団体の部 優勝 中村高等学校A

男子個人の部 第二位 203 上野 積史・第三位 203 岩瀬 功季・第五位 204 古山 祐生

水泳部

※第73回愛知県高等学校総合体育大会 水泳競技名南支部予選会

男子 100m 平泳ぎ 第4位 記録1分08秒57 308 鈴木 降也

男子 200m 平泳ぎ 第4位 記録2分28秒02 308 鈴木 降